

# AUBADE HALL CALENDAR

4 26	土	桐朋アカデミー・オーケストラ 第48回定期演奏会	[問] 桐朋学園音楽部門 富山キャンパス事務部演奏課 076-434-6800 [開演] 14:00
27	日	SID TOUR 2014 OUTSIDER	[問] FOB金沢 076-232-2424 [開演] 18:00
5 1	木	JUJU コンサート	[問] キヨードー北陸チケットセンター 025-245-5100 [開演] 18:30
11	日	ライリッシュ・オカリナ連盟 創立20周年記念 日本縦断オカリナの集い～全国大会～北陸会場	[問] ライリッシュ・オカリナ連盟 0120-53-0801 [開演] 11:00
14	水	加藤ミリヤ コンサート	[問] サウンドソニック 076-291-7800 [開演] 19:00
25	日	富山県立富山南高等学校 第37回吹奏楽部定期演奏会	[問] 富山南高等学校(福島、奥野) 076-429-1822 [開演] 17:30
6 5	木	南こうせつ 伊勢正三 SPECIAL CONCERT 2014 ～ひめ風!?～	[問] 北日本放送事業局 076-432-5555 [開演] 18:30
7	土	桐朋アカデミー・オーケストラ特別演奏会＜ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーを迎えて＞	[問] 桐朋学園音楽部門富山キャンパス事務部演奏課 076-434-6800 [開演] 14:00
8	日	第53回 山彦民謡発表会	[問] 山彦民謡事務局 076-438-7712 [開演] 13:00
9	月	中国国家京剧院「梅蘭芳」芸術特選	[問] MIN-ONインフォメーションセンター 03-3226-9999 [開演] 19:00
13	金	松竹大歌舞伎 富山公演	[問] 北日本新聞社事業部 076-445-3355 [開演] 13:00/18:00
21	土	第57回 富山県立富山商業高等学校 吹奏楽部 定期演奏会	[問] 富山県立富山商業高等学校 吹奏楽部 076-441-3438 [開演] 13:30/18:00
22	日	第57回 富山県立富山商業高等学校 吹奏楽部 定期演奏会	[問] 富山県立富山商業高等学校 吹奏楽部 076-441-3438 [開演] 17:00
29	日	スロヴェニア・マリボール国立歌劇場「カルメン」	[問] 北日本放送事業局 076-432-5555 [開演] 16:00
7 2	水	梅沢富美男劇団 特別公演 豪華絢爛「夢芝居」	[問] 富山公演事務局 076-224-5059 [開演] 14:00/18:00
9	水	東京交響楽団 with 富山のミューズ	[問] 富山新聞社営業事業部 076-491-8118 [開演] 19:00
13	日	富山県立富山東高等学校 第46回 定期演奏会	[問] 富山東高等学校 076-437-9018 [開演] 18:00

上記は2014年4月15日現在の情報です。変更および追加となる場合があります。



公演の情報やこぼれ話など、総務企画課スタッフが  
オーバード・ホールの話題を不定期にお届けします。  
ぜひ「いいね！」お待ちしております！  
<https://www.facebook.com/aubadehall>



## オーバード・ホール (富山市芸術文化ホール)

〒930-0858 富山市牛島町9-28 TEL076-445-5620

<http://www.aubade.or.jp> 携帯サイト <http://www.aubade.or.jp/m/>

JR利用 JR富山駅下車、北口正面から徒歩2分

交通のご案内 航空利用 富山空港よりタクシーで20分 バスで富山駅まで25分

お車利用 北陸自動車道富山IC出口から20分

\*オーバード・ホールには駐車場がございません。

近隣の有料駐車場をご利用ください。公共交通機関のご利用をおすすめします。



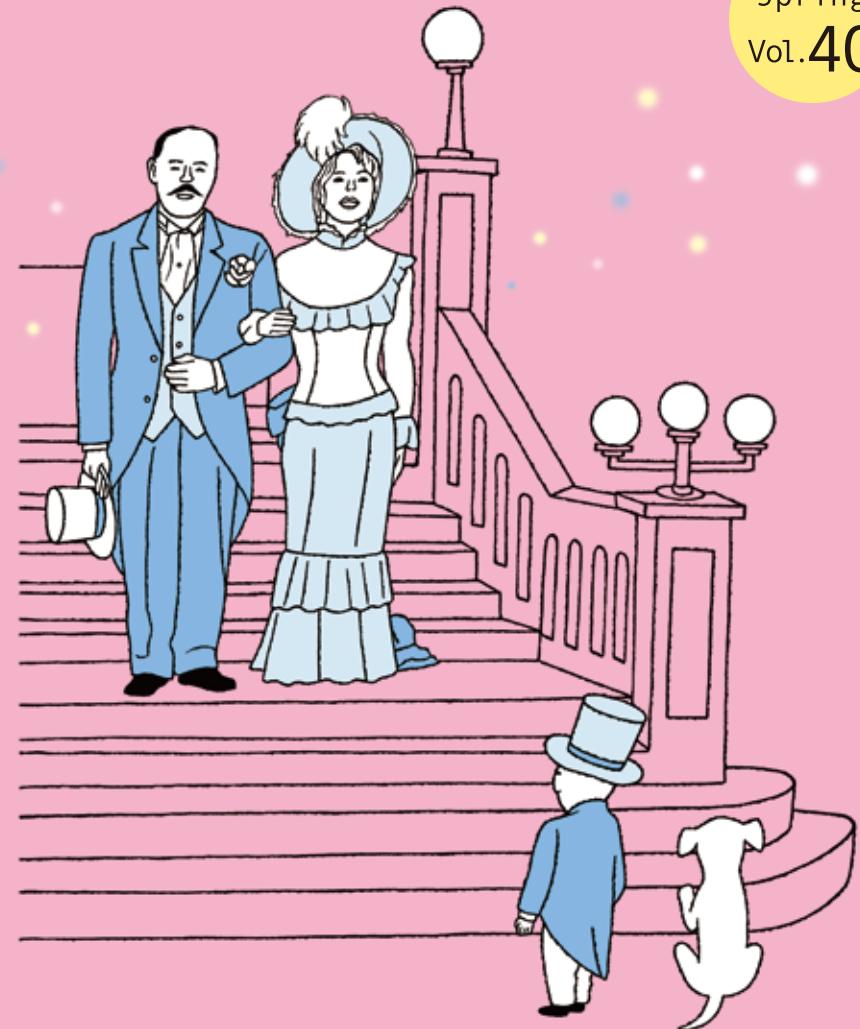
発行所 公益財団法人 富山市民文化事業団 総務企画課 TEL076-445-5610

表紙イラストレーション:唐仁原教久 企画・編集・デザイン:アイアンオー 発行日:2014年4月30日

# mitel mitel

シアターライフを楽しむ情報誌 [ミテミテ] by オーバード・ホール

2014  
Spring  
Vol.40



今年度のテーマ 人生に、シアターを。

◎ミュージカル・ベストテン受賞記念号

◎ミュージカル「ショウ・ボート」オーディション開催!

◎エッセイ／中井美穂

AUBADE HALL

／ オーバード・ホール企画・制作  
「ハロー・ドーリー！」また快挙。



## ミュージカル・ベストテン第2位、



ミュージカル出版社が刊行する専門誌『ミュージカル』の『2013年ミュージカル・ベストテン』で、オーバード・ホールが取り組んできた名作ミュージカル上演シリーズ(P.3参照)第4弾の「ハロー・ドーリー！」が作品部門で第2位、そして女優部門では主演ドーリー役の剣 幸さんが第1位に選ばれました。『ベストテン』の対象となるのは、来日公演をのぞく、首都圏で上演されたミュージカル作品。24人の選考メンバーによって選ばれ、ミュージカル界では実質的な作品評価の場となっています。首都圏では、毎年、年間約800本ものミュージカルが上演されています。第1位の「レ・ミゼラブル」はじめロングラン演目が多い中、東京ではわずか3日間、6回公演の「ハロー・ドーリー！」がこのように高い評価をいただいたことは驚くべき快挙です。先に発表された第21回読売演劇大賞の優秀女優賞に引き続いての受賞となりました。

### 剣さんに喜びの声を聞きました。

去る3月20日、読売演劇大賞の受賞を記念して富山市で祝賀会が開催されました。ミュージカル・ベストテンの2部門の受賞が華を添えるかたちとなり、剣さんにミテミテ編集部でインタビューさせていただきました。

#### — ミュージカル・ベストテン第2位の感想は？

わずか3日間しかやっていないのに、審査員のほとんどの方が見てくださったことが嬉しい！そのなかで「レ・ミゼラブル」につづいて第2位というのは奇跡。ありえないことが起こりました。ほんとにすごいことです！

#### — 女優ベストテン第1位については？

ええっ！？という感じでした。「ハロー・ドーリー！」という作品だけでなく、関わったキャスト・スタッフみんなに巡り会えたことが、この結果につながったと思います。

自身、昔からやりたいと思っていたミュージカルですから、それを表現できる場を与えていただいたことがいちばん幸せでした。

#### — 「ハロー・ドーリー！」という作品について？

大好きな作品です。もともとミュージカルのなかでも豪華で王道の作品。音楽も素晴らしいし、人間が面白く描かれていて、ヒューマンで温かくて楽しくてどこかホロッとする作品。未来への一歩を踏み出す勇気をもらいます。ほんとうにわくわくするミュージカルです。

#### — 東京公演は初演とちがうドーリーでしたか？

演じれば演じるほど、新しいアイデアがどんどん出て…全員が同じ気持ちだったと思いますし、この作品を楽しんでいるのがわかりました。みんなの想いがひとつになっているのを感じました。「ハロー・ドーリー！」ってそんな力のある作品なんです。



## 剣幸さん女優ベストテン第1位！

★東京公演舞台写真より

### 『2013年 ミュージカル・ベストテン』

#### 作品 BEST5

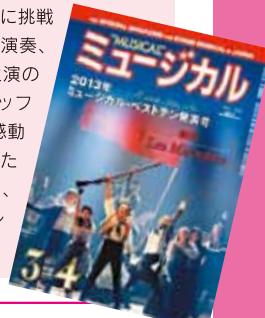
- 第1位「レ・ミゼラブル」【東宝】
- 第2位「ハロー・ドーリー！」【(公財)富山市民文化事業団】
- 第3位「100万回生きたねこ」【ホリプロ+TBS】
- 第4位「リトルマーメイド」【劇団四季】
- 第5位「モンティ・クリスト伯」【東宝+ホリプロ】

#### 女優 BEST5

- 第1位 剣 幸 (ハロー・ドーリー！他)
- 第2位 大竹しのぶ (ピアフ、スウィニー・トップ)
- 第3位 花總まり (モンティ・クリスト伯、他)
- 第4位 満島ひかり (100万回生きたねこ)
- 第5位 笹本玲奈 (レ・ミゼラブル、スクルージ)

雑誌「ミュージカル」編集長のコメント  
瀬川昌久(せがわ・まさひさ)／音楽評論家

創造の精神を具体化した舞台だった。創り手の良い物を創りたいという想いが形になり、富山の意気込みを感じた。「ハロー・ドーリー！」という名作を取り上げたこと、原作を尊重した作品づくり、日本語初演に果敢に挑戦したことにも、それらに意欲を感じた。演奏、歌、ダンス、吹奏楽のアンサンブルが主演の演技を一層引き立てた。キャスト・スタッフの力を総動員したチーム力が観る者の感動を呼んだと思う。商業的に名前の通つた俳優らが舞台に立つ作品も面白いが、ドーリーには、日本の商業ミュージカル作品の枠を超えた良さがあった。



取り組みを、どう続けていくかということが課題です。新幹線も通ることですし、「ハロー・ドーリー！」の再演もずっとつづけていけたら嬉しいですね。

#### — 「ショウ・ポート」にはずみがついた？

すべての想いをぶつけてやりたいと思います。東京でミュージカルをやっている仲間が、オーディションを受けると言ってくれたんです。そこまで波及してきました。ますます良い作品ができそうな気がします。今からどんなステージが生まれるか楽しみですね。



# 富山発ミュージカルが 再び日本初演に挑む！

近代ミュージカルの金字塔、2015年3月上演決定！

オーバード・ホール名作ミュージカル上演シリーズ第5弾は、  
1927年のブロード・ウェイで初演し、大ヒットを記録した「ショウ・ボート」。  
日本初演となるハロルド・プリンス版を上演するにあたり、出演者を募集します。

オーバード・ホール名作ミュージカル上演シリーズ第5弾

## ショウ・ボート SHOW BOAT

“SHOW BOAT”  
Music by JEROME KERN  
Book and Lyrics by OSCAR HAMMERSTEIN II  
Based on the novel “Show Boat” by Edna Ferber

2015年3月12日(木)～15日(日)全6回公演(予定)

会場: オーバード・ホール



ジュリー役  
剣 幸

アンディ船長役  
浜畑 賢吉

### 「オーバード・ホール名作ミュージカル 上演シリーズ」とは

オーバード・ホールが上質なミュージカル作品を企画・制作し、年々好評を得ている上演シリーズ。プロ・アマ問わず公募で出演者を選抜し、一流の演出・振付家を招いて王道作品を創り上げています。日本有数の舞台機構を持つオーバード・ホールならではのスケール感あふれる演出が特徴です。

### 「ショウ・ボート」とは

舞台となるのは、ミシシッピ川に浮かぶ劇場船、「コットン・ブロッサム号」。船長の娘マグノリアと賭博師ゲイロードの波乱に富んだ人生、さらには黒人労働者の人種問題が描かれています。それまで主流だったレビューやオペレッタとは一線を画しており、アメリカ社会が抱える深刻な問題に正面から挑んだことでも話題となりました。そして何と言ってもジエローム・カーン作曲の音楽が秀逸です。



### ＜あらすじ＞

19世紀末のアメリカ、ミシシッピ川。芸人達の夢を乗せたショウ・ボートは、夜毎、港町で絢爛豪華なショーを繰り広げていた。船長の純情な娘マグノリアは流れ者の賭博師ゲイロードと恋に落ち、周囲の者をハラハラさせながら結婚。しかし結婚生活は長く続かない。生活が苦しくなった彼女はミュージックホールで歌手となり…。

### 募集する役柄

[マグノリア] 女性 ○役年齢18～40歳  
(ヒロイン、アンディ船長とバシーの娘)

[バシー] 女性 ○役年齢50歳  
(マグノリアの母)

[エリー] 女性 ○役年齢25歳  
(ショウ・ポート一座のダンサー、フランクのガールフレンド)

[フランク] 男性 ○役年齢30歳  
(ショウ・ポート一座のダンサー、エリーのボーイフレンド)

[スティーブ] 男性 ○役年齢35歳くらい  
(ジュリーの夫、ショウ・ポート一座の主演俳優)

[ジョー] 男性 ○役年齢40歳くらい  
(黒人男性使用人、「オールマン・リバー」を歌う)

[クイーニー] 女性 ○役年齢40歳くらい  
(黒人女性使用人)

[ワインディ] 男性 ○役年齢50歳くらい  
(ショウ・ポートの舵手)

[他、アンサンブルキャスト男女合計30名程度]

※役年齢の設定・募集する役柄は変更になる可能性があります。

### 応募条件

○舞台経験のある18歳から60歳までの男女  
(プロ・アマ不問)

○原則、稽古・本番日程に全て参加できる方

### オーディション 内容

«第一次審査»: 書類及び音源審査(CD)  
«第二次審査»: 實技審査(歌・ダンス・演技)

富山会場: 6月21日(土)・22日(日)

富山市民芸術創造センター

東京会場: 6月23日(月)・24日(火)・25日(水)

東京都内

※第一次審査結果は、6月上旬頃、合否に間わらず郵送にてお知らせします。

※第二次審査詳細は、第一次審査通過者にのみお知らせします。富山・東京どちらかの会場を選んでいただけます。

### 応募方法

1. オーバード・ホールの公式HPより応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、郵送もしくは下記へご持参ください。

2. ご自身の歌唱力・音楽性・音域を最大限に発揮できる曲(自由)をCDに録音し添付してください。CD上面には応募者氏名と曲名を明記してください。

### 応募締切り 5月20日(火)必着

#### 応募・問合せ先

(公財)富山市民文化事業団 総務企画課

「ショウ・ボート」オーディション係

TEL 076-445-5610(平日8:30～17:15) FAX 076-445-5611

〒930-0858 富山県富山市牛島町9-28 オーバード・ホール2F

オーバード・ホール公式HP <http://www.aubade.or.jp>

※詳細はオーバード・ホール公式HPをご確認下さい。

# 人間を傷つけるのも人間で、 世の中を変えるのも人間だと思う。

(昨年学校公演を観た中学生の感想より)

1945年、ヒロシマ・ナガサキに落とされた原爆によって父母を亡くした子供、  
子供を亡くした両親、学校の先生等の書き残した手記や手紙を、  
日本を代表する女優たちと、地元の中学生・高校生5名が朗読します。  
その手記や手紙は、突然肉親を奪われた被爆者たちの  
怒りや悲しみの体験だけではなく、人と人との絆、愛の深さを伝え、  
明日への希望が溢れています。



遺された言葉を自らの感性で！山口果林

私たちの未来には、放射性廃棄物の処理という重い宿題  
が横たわっている。まず原爆の脅威を自らの感性で受けとめ、  
考え続けなければならない。被爆の方の遺した言葉  
が、皆様の心に響き、新たな力となればと願っています。



女優たちによる朗読

## 「夏の雲は忘れない」ヒロシマ・ナガサキ 1945年

2014年7月29日(火)午後2時開演(午後1時30分開場)  
富山市民プラザ・アンサンブルホール

※未就学児のご入場・ご同伴はご遠慮ください。

あの日を知らない子どもたちの声

朗読が始まって私は手をギューツと握っていました。  
怖いからじゃなく、被爆した人の哀しみや憎しみが  
心に迫ってきたからです。そして、急に涙が出てきました。  
私の心が変わったからだと思います。(3年女子)

「原爆」は触れるのが怖くてずっと避けてきました。  
今回の公演で、広島生まれの私たちが伝えなければ  
誰がやるんだと考えさせられた。(2年女子)

スライドで流れた絵は生きなくて見てられないなった。  
でも現実にあった事だからと頑張って見ました。  
とても心が痛かったです。目をそむけてはいけないと感じました。  
(2年女子)

人の命はほんの一瞬でなくなってしまうのだと思いました。  
福島の一部地域の放射能は、まるで広島の様です。  
自分たちが世界に発信していかなければならない。(2年男子)

原爆は怖いものという認識だけで、  
実際に体験した人の気持ち、亡くなった遺体、ヤケドの様子などの  
本当の残酷さを理解していませんでした。(3年女子)

(昨年学校公演を観た中学生の感想より)

### <第一部> 子どもたちの合唱

出演:とやま香音ジュニア・コーラス

### <第二部> 女優たちによる朗読

出演:大橋芳枝、大原ますみ、長内美那子、高田敏江、山口果林、渡辺美佐子(五十音順)  
地元朗読者(県内中学生・高校生)



大橋芳枝



大原ますみ



長内美那子



高田敏江



山口果林



渡辺美佐子

# 私流、観劇の楽しみ方。

中井美穂

昔から演劇が好きで、中学高校と演劇部に在籍、「ガラスの仮面」に熱中する少女でした。小劇場からミュージカル、宝塚、歌舞伎まで、今は月に15本くらいのペースで観ていますが、こんなに観るようになったのは、フジテレビをやめて時間ができてから。

雑誌の仕事で野田秀樹さんと対談する機会があり、初めてインタビューさせていただいて興味をもって、それがきっかけで「NODA・MAP」を観るように。

忘れられない1本はやはり、野田さんの「キル」。堤真一さんが主演をなさった1997年の再演の舞台です。野田さんから事前に作品のお話を聞いて、なんとなく予想していましたが、その世界を軽々と超えていましたね。時間軸は飛ぶ、場面はどんどん変わる、一人の役者さんが何役もやる、暗転はない。台詞の掛け言葉や台詞の遊びも新鮮で、終わった後、感動して席から立てませんでした。やはり生で観ないと、この感覚はまったくわからない。それ以来、野田さんが演出するもの、出演するものは、ぜんぶ観ようと決めました。

宝塚は天海祐希さんに出会ったのがきっかけ。95年の月組公演「ハードボイルド エッグ」。正塚晴彦さんの作・演出で、主演が天海さん、なんて素敵な人がいるんだろうと感動しました。ミュージカルと言えば時代ものばかりと思っていたけれど、これは普通の話。普通にスーツ着てる役者が出てくるし、普通の芝居に歌が入って、少しも不自然じゃない。天海さんのもっているナチュラルさが新鮮でした。それから何と言っても、96年の雪組公演「エリザベート」を観たのも大きかったです。以来、5組の公演をほとんど観るようになりました。

お気に入りの役者さんに会いに行くのも、観劇の楽しみ。私は、体の使い方がうまい人に色気を感じ、グッときますね。その正体が何かはわからないけど、たぶんその人がもって生まれたもの、生きて来た時間、オーラ。舞台ってそういうものが丸見えになる気がするんです。舞台に出て来た瞬間から目が離せなくなるような人、たとえば古田新太さん、森山未來さん、満島ひかりさん、小劇場では、劇団「柿食う客」の玉置玲央さんもいいですね。

芝居は席に座ってさえいれば、どこを観てもいい。自分の好きな役者さんだけを観ててもいいし、主役を観てなくてもだれも怒らない。舞台は映画やドラマと違って、自分の目で編集して



Nakai Miho  
アナウンサー。ロサンゼルス生まれ。87年～95年、フジテレビアナウンサーとして活躍。「プロ野球ニュース」「平成教育委員会」などの番組で人気を集め。現在、「鶴瓶のスジナシ」(CBC,TBS)、「タカラヅカ・カフェブレイク」(TOKYO MXテレビ)、「松任谷正隆のディア・パートナー」(FM東京)にレギュラー出演。97年から連続して「世界陸上」(TBS)メインキャスターを務めている。演劇コラムの執筆や、クラシックコンサートのナビゲーター・朗誦も行っている。2013年～読売演劇大賞選考委員を務める。

*Nakai  
Miho*

勝手に観ることができる。席に座ったら何も考えずに、舞台と自分の間に何が生まれるのかを感じる。考えるのではなくて、感じる。感じた後に、考えたり、時間をかけて確かめればいいと思うんです。逆に演劇を観ていると、自分がよくわかるし、自分を知る手がかりになる。観劇は自分流でいいし、それがいちばんの楽しみ方だと思います。

時間と機会があれば地方へも出向きます。最近は、新潟、長野、北九州、地方などの劇場の活動も目立ちますよね。富山発の「ハロー・ドーリー！」には、驚かされました。東京で3日間しか上演していない作品が、ミュージカル誌ベストテンに入ったり、読売演劇大賞で優秀女優賞を受賞されたのはすばらしいこと。制作者、出演者の思いや熱意、作品の幸福感など全てがかみあつたことが高い評価に結びつき、東京の劇場にもいい刺激を与えたのではないかでしょうか。

観劇から得たことはたくさんあります。人に伝えたい事を伝えるためにどうすればいいのか、司会者として舞台に立つときの、言葉づかい、間の取り方、身のこなし方、そういうことも勉強させていただいた。これからは、もっとお客様と劇場をつなぐような仕事ができればと思いますね。(談)

趣のある和の空間にさまざまな作品がさりげなく展示されていて、生活空間のなかに調和するアートを体感することができます。富山県とも縁の深い前衛いけ花作家「中川幸夫一奇跡の花」を開催中(6月22日まで)。「樂翠亭」とは緑を楽しむという意味。かつて西本願寺の光照門主がここを訪れた際、庭園の東屋を樂翠亭と名付け揮毫されたことからこの名称になった。名の通り四季の移ろいと共に変化する庭園美も楽しめる。平成23年の開館で、館のロゴデザインは佐藤可士和氏による。1Fミュージアムショップと2Fギャラリー・カフェは入場無料。陶芸から現代アートまで、四季を追って企画展やコレクション展を開催。また、ギャラリーの企画展も開催している。

☞ P.12にプレゼント情報あり

オーバード・ホールがら  
歩いていきます。

# AROUND THE THEATER

アラウンド・ザ・シアター／美術館・ギャラリー編

## 富山市のアートスポットを巡る。

オーバード・ホール周辺にはアートスポットも多い。今回は話題の美術館やギャラリーを中心に、観劇のついでに寄つてみたいおすすめスポットをまとめて紹介します。



### 2 富山県水墨美術館

富山市五福777番地 Tel.076-431-3719  
開館時間／9:30～17:00(入館は16:30まで)  
休館日／月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始(12月28日～1月4日)  
※臨時休館日を設けることがあります。

常設展示観覧料／一般200円、大学生160円、高校生以下無料

企画展示観覧料／展覧会によって異なる。  
日本特有の風土と長い伝統の中ではぐくまれた水墨画などの特色のある日本文化の美を広く紹介。



### 4 佐藤記念美術館

富山市本丸1-33 Tel.076-432-9031  
開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)  
休館日／展示替えおよび館内整備日、年末年始(12月28日～1月4日)

観覧料／一般210円、小中学生100円

※特別展の際は観覧料が異なります。  
砺波市出身の実業家、佐藤助九郎氏が収集した東洋古美術を中心とする絵画・墨跡・陶磁器などを展示。



9



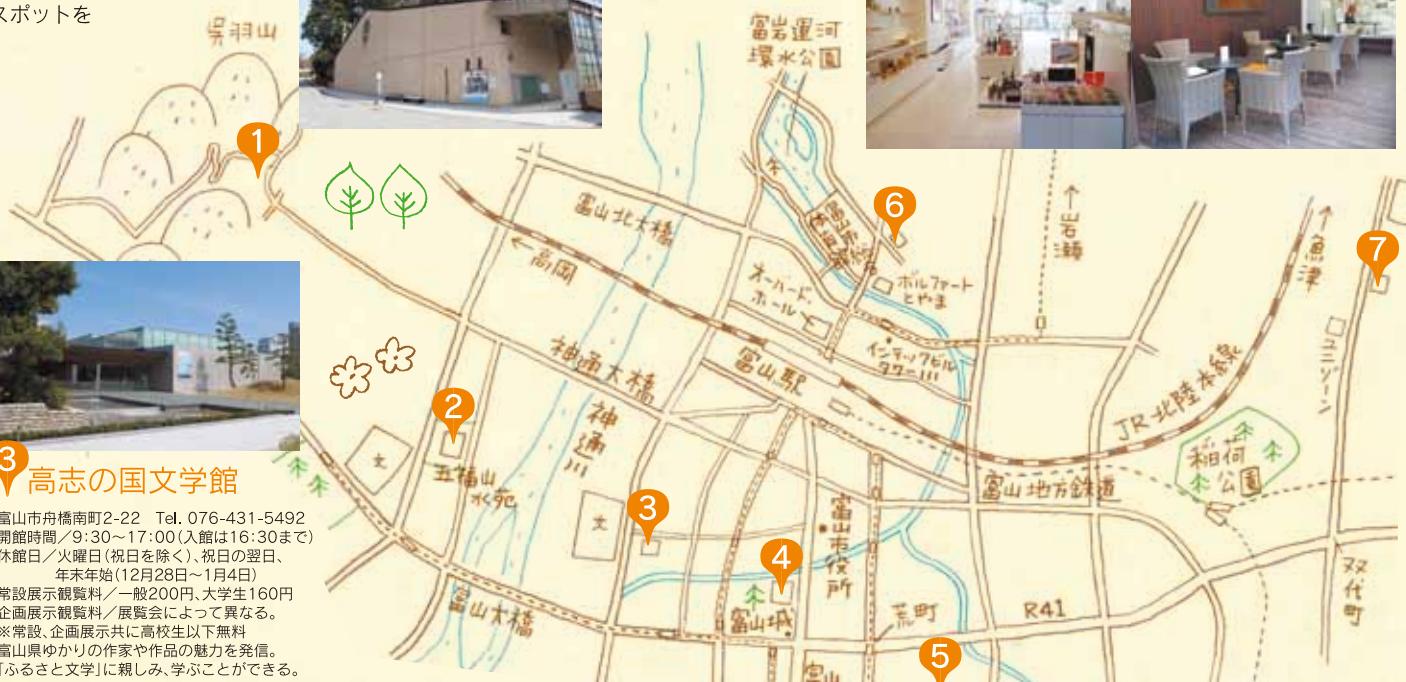
### 1 たかむらぎゅうじん 童牛人記念美術館

富山市安養寺1000 Tel.076-433-9215  
開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)  
休館日／年末年始(12月28日～1月4日)  
※臨時休館日を設けることがあります。  
観覧料／大人(高校生以上)100円、小人(小・中学生)50円  
富山市生まれ、童牛人の稀少なコレクションを所蔵する美術館。



### 6 らくすいてい 樂翠亭美術館

富山市奥田新町2-27 Tel.076-439-2200  
開館時間／美術館、庭園および展示室 藏  
10:00～17:00(最終入館は16:30)  
休館日／毎週水曜日(祝日を除く)、年末年始  
展示替えおよび準備期間  
鑑賞料／展覧会により異なる。



として話題に。農村の暮らしを描き続けたミレーをはじめ、コロー、ドービニー、デュブレなどバルビゾン派の作品や写実主義の先駆者クールベの作品など53点を収蔵。現在はその中の作品23点を「都会と農村」というテーマで5つのグループに分けて展示中。この常設展は年2回の入れ替えがあり、そのほかに様々な企画展も開催している。



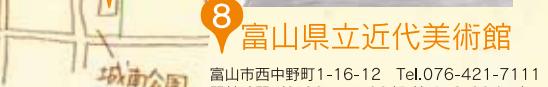
ショッピングやお散歩がてら気軽に立ち寄れるアートスポット。平成24年に開館し、小さいながらも本物の名画に逢えるまちなか美術館

### 5 ギャラリ・ミレー

富山市中央通り2丁目1番20号 Tel.076-423-7220  
開館時間／10:00～17:00(入館は16:30まで)  
休館日／月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始

入館料／一般200円、高校生100円、小中学生無料

ショッピングやお散歩がてら気軽に立ち寄れるアートスポット。平成24年に開館し、小さいながらも本物の名画に逢えるまちなか美術館



富山市西中野1-16-12 Tel.076-421-7111

開館時間／9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館日／月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始(12月28日～1月5日)

常設展示観覧料／一般200円、大学生160円

企画展示観覧料／展覧会によって異なります。

※常設、企画展示共に高校生以下無料

20世紀初頭から現在にいたる美術の流れを、世界・日本・富山の3つの視点から展覧。



### 8 富山県立近代美術館

富山市西中野1-16-12 Tel.076-421-7111  
開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)  
休館日／毎週水曜日(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始(12月28日～1月4日)  
常設展示観覧料／一般200円、大学生160円  
企画展示観覧料／展覧会によって異なる。

※常設、企画展示共に高校生以下無料

20世紀初頭から現在にいたる美術の流れを、世界・日本・富山の3つの視点から展覧。



10



# 名門オペラハウス総勢180名が再来日、富山出身のテノール歌手も出演。



ヨーロッパの耳の肥えたオペラ・ファンが多く訪れるマリボール国立歌劇場。

クオリティの高い名門歌劇場が演じる今回の作品は、フランス・オペラの代表作「カルメン」。

「光の魔術師」の異名をとる世界的な演出家フリップ・アルローが、

2013年2月に制作したばかりの美しい舞台。珠玉の歌劇場の、6年ぶりの来日です。

今回の公演には県内外で活躍する「とやま香音ジュニア・コーラス」と

富山出身のヨーロッパを中心に活躍するテノール歌手の澤武紀行(さわぶのりゆき)が出演します。

## 澤武紀行



## Sawabu Noriyuki

カルメンでは、盗賊の一昧「レメンダート」という役で出演します。いつもはヨーロッパの歌劇場で歌っています。今回は故郷・富山で、ヨーロッパのカンパニーの一員として歌うことに大きな喜びを感じています。特にオーバード・ホールという素晴らしい劇場で歌えるのが幸せです。「カルメン」には聞き慣れたメロディが溢れています。どんな場面でどんなアリアが登場するか楽しみにしてください。とても素敵なメロディの数々を楽しんでください。オペラなので敷居が高い、などと思わず、運命にもてあそばれる男と女の物語をビギーの音楽にのせてお楽しみください。

＜プロフィール＞2005年にドイツ・ベルリン国立歌劇場にデビュー。その後、劇場の専属歌手を経て、ベルリンに活動拠点を移しヨーロッパ各地で出演中。2013年には、射水市立新湊中学校歌の作曲など地元富山でも多方面に渡り活躍中。今後の活躍に大きな期待が寄せられている。ベルリン在住。

## とやま香音ジュニア・コーラス

海外カンパニーが上演する本格的なオペラ公演に出演できることが光榮です。今回の経験が、10年、20年後の団員の心に深く刻まれることだと思います。

＜プロフィール＞2006年AUBADEジュニア・コーラスとして結成された児童合唱団。2010年“とやま香音ジュニア・コーラス”と改名され県内外で活躍している。音楽監督は日本合唱界をリードする古橋富士雄氏。



# スロヴェニア・マリボール国立歌劇場 カルメン

6月29日(日) 16:00開演(15:30開場)  
オーバード・ホール

※未就学児のご入場・ご同伴はご遠慮ください。

チケット情報はP.13をご覧ください

## ミテミテ 読者コーナー

スペースの都合上、一部省略させていただきました。  
たくさんのお便りありがとうございました。

**W** ーグナー生誕200周年記念 楽劇「トリスタンとイゾルデ」を観ました。3部構成の5時間という長丁場でしたが、それぞれの部に異なる趣、情景があつてあつという間でした。ソリストの歌声と演奏が調和していて見事でした。(富山市、N)

**i** いつも素敵なお話のステージをありがとうございます。  
「mite mite」では、華やかなステージの舞台裏の様子が詳しく紹介されているので、スタッフの方々のご苦労までよく伝わってきます。素晴らしい作品づくりには、たくさんの人々の心のこもった協力があつたのですね。オーバード・ホールは、富山で世界レベルのアートの世界へ私たちをいざなってくれる大切な宝物です。これからもよろしくお願いします。応援しています。(富山市、N.S)

今回の  
プレゼント 読者コーナーに投稿してプレゼントをもらおう！

**1 「ハロー・ドーリー！」**  
剣幸さん、モト冬樹さんの  
サイン入りプログラム 2名様

**2 樂翠亭美術館  
ペア入場券  
3名様**

mite miteの読者コーナーにメッセージをお寄せいただいた方の中から、抽選で2名様にP.1で紹介した「ハロー・ドーリー！」のサイン入りプログラム、または3名様にP.10で紹介した樂翠亭美術館「中川幸夫一奇跡の花」ペア入場券のいずれかをプレゼントいたします。(応募の際ご希望のプレゼントを明記ください。ただし美術館入場券は5月末日までにご応募ください。当選は発送をもって代えさせていただきます。)

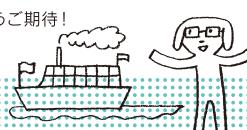
## ミテミテ 芸術監督日記

オーバード・ホールを運営・管理している私たち、公益財団法人富山市民文化事業団の事業の年度は、毎年4月1日から翌年の3月末日までです。今年も新しい年がスタートしました。どこの会社にも人事異動があると思いますが、私たちも新たな人員で舞台制作活動を始めます。また、今年から企画制作課と総務課が統合され、職場も同じフロアで協力し合いながら事業を進めています。

さて、名作ミュージカル上演シリーズも第5弾となり、5か年計画の集大成ということで待望の名作、「ショウ・ボート」に挑みます。上演に先立ちミュージカルワークショップも昨年に引き続き開催します。近代ミュージカルの原点であるこの作品を上演することで、私たちが築いてきたミュージカルに対する取り組み方、「富山スタイル」の確立を目指そうと思います。

読者の皆さんには舞台制作の模様をお伝えしていくながら「ショウ・ボート」の素晴らしい世界観を知って頂こうと思います。さあ、新たな船出です！ミュージカルの金字塔「ショウ・ボート」に乞うご期待！

奈木 隆  
富山市民文化事業団芸術監督



**2** 005年に公演されたオペラカルメンに市民参加として助演しました。生涯最高の感動を得ることができました。6月再度のカルメン公演、今度は客席から、更に大きい感動を期待してワクワクしています。(富山市、Y.W)

**雜** 読「ミュージカル」を読みました。剣幸さんの女優1位もさすがですが、作品は1位との差がほんの少しでしたね。私は1位と同じ位だと思います。短期間の公演であるにもかかわらずここまで評価され個人的に嬉しいです。「みんなが主役」で取り組まれた成果だと感じています。また、是非とも観たい作品ですし、あのドーリーの笑顔やパレードも忘れられません。機会があればよろしくお願いします。(S.A)

- オーバード・ホールで鑑賞した公演の感想などを自由にお書きください。
- オーバード・ホール、mite mite本誌へのご意見、ご感想もお待ちしています。
- あなたのお名前、ご住所、電話番号を明記のうえ、mite mite編集部まで郵便またはFAX、メールでお送りください。

mite mite 編集部 〒930-0858  
富山市牛島町9-28 オーバード・ホール内  
voice@aubade.or.jp  
FAX 076-445-5611

## ミテミテ 糸島集後記



●春ですね。出会いや別れ、新しい生活のはじまりの季節。ワタクシもなんと、花粉症1年生になりました＊くしゃみはもちろん目からどの奥まで全部取り出して洗い流したいくらいかゆい毎日です。マスク美女なんて巷では話題になっていますが、お化粧もできない日々は美とは無縁……。せめて内側からキレイになれるように頑張ろう！(teko)

●はじめまして！4月からここ、オーバード・ホールで働いています。これまで観客として、また出演者として来ていたので少し不思議な感じがします。お客様のために今自分ができることを精一杯やっていきたいと思います。新社会人の皆様、共に社会の荒波にもまれて頑張っていきましょう♪(スタッフR)

5/28(水)

市民のためのランチタイム  
ジョイフルコンサート Vol.29

- 日時=5/28(水)11:50開演 ●会場=富山市民プラザ・アトリウム[2階]
- 料金=入場無料
- 出演=角口圭都(サクソフォン)、廣瀬大悟(トロンボーン)、  
大久保リナコ(マリンバ)、高森静香(ピアノ)
- 曲目=バレエ音楽「ガーネ」より剣の舞／ハチャタウリアン ほか



入場無料

6/7(土)

桐朋アカデミー・オーケストラ 特別演奏会

&lt;ペルリン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーを迎えて&gt;

- 日時=6/7(土)14:00開演 ●会場=オーバード・ホール
- 料金=[全席自由]3,000円(桐朋オーケストラ・アカデミー友の会会員・学生・生徒・児童 無料)
- 指揮=トマシュー・ブガイ
- 曲目=ロッシニ:歌劇「イタリアのトルコ人」序曲 シューベルト:交響曲 第4番 ハ短調「悲劇的」D.417  
チャイコフスキイ:交響曲 第4番 ハ短調 作品36



好評発売中!

6/13(金)

松竹歌舞伎 富山公演

- 日時=6/13(金)13:00/18:00開演 ●会場=オーバード・ホール
- 料金=[全席指定]S席8,500円(S席は完売しました。)  
A席7,500円(当日各500円高) 学生券2,000円<各回限定50席>
- 出演=市川猿之助、市川中車、市川右近、片岡秀太郎 ほか
- 演目='太閤三番叟'  
「市川亀治郎改め四代目市川猿之助・九代目市川中車襲名披露口上」  
「一本刀土俵入」



好評発売中!

6/29(日)

スロヴェニア・マリボール国立歌劇場「カルメン」

- 日時=6/29(日)16:00開演 ●会場=オーバード・ホール
- 料金=[全席指定]SS席16,500円 S席14,500円 A席10,000円  
B席6,000円 学生券2,000円<限定期50席>
- 指揮=サミモン・ロビンソン ●演出=フィリップ・アルロー
- リスト=グダルーベ・パリエンヌ、澤武紀行 ほか
- 児童合唱=とやま音楽ジュニア・コーラス ●演奏・出演=スロヴェニア・マリボール国立歌劇場管弦楽団/合唱団/バレエ団



好評発売中!

7/9(水)

夏の夜のクラシック  
東京交響楽団 with 富山のミューズ

- 日時=7/9(水)19:00開演 ●会場=オーバード・ホール
- 料金=[全席指定]S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円(当日各500円高)  
学生券2,000円<限定100席>
- 指揮=海老原 光 ●管弦楽=東京交響楽団
- 出演=前谷杏奈[ソプラノ]、渋谷優花[ヴァイオリン]、戸島園恵[ピアノ]
- 曲目=モーツアルト:歌劇「フィガロの結婚」より 序曲 サン=サンス:序奏とロンドカブリチョーソ  
モーツアルト:歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」より ショパン:ピアノ協奏曲 第2番より 第1楽章 ほか



好評発売中!

7/29(火)

女優たちによる朗読  
「夏の雲は忘れない」ヒロシマ・ナガサキ 1945年

- 日時=7/29(火)14:00開演 ●会場=富山市民プラザ・アンサンブルホール[4階]
- 料金=[全席指定]大人券2,000円 ジュニア券1,000円
- 第一部> 子どもたちの合唱  
出演=とやま音楽ジュニア・コーラス
- 第二部> 女優たちによる朗読  
出演=大橋芳枝、大原ますみ、長内美那子、高田敏江、山口果林、  
渡辺美佐子(五十音順)、地元朗読者(県内中学生・高校生)



会員先行発売日:5/9(金)のみ 一般発売日:5/16(金)~

9/7(日)

祝祭溢れる感動の舞台、北陸唯一の上演!

会員先行発売日:5/10(土)のみ 一般発売日:5/17(土)~

東京バレエ団<創立50周年記念祝祭ガラ>



学生券



9/8(月)

世界のマエストロ チョン・ミョンファン指揮

会員先行発売日:6/14(土)のみ 一般発売日:6/27(金)~

アジア・フィルハーモニー管弦楽団

- 日時=9/8(月)19:00開演 ●会場=オーバード・ホール
- 料金=[全席指定]S席7,000円 A席5,000円  
\*小学生～大学生(25歳以下)の料金についてはお問合せください。
- 曲目=ベートーヴェン:ピアノ、ヴァイオリン、チェロのための三重協奏曲 ハ長調 Op.56  
ドヴォルザーク:交響曲 第7番 二短調 Op.70



©Jean-François Ledercq

9/20(土)

桐朋アカデミー・オーケストラ 特別演奏会

一般発売日:8/1(金)～(予定)

&lt;バイエルン放送交響楽団のメンバーを迎えて&gt;

- 日時=9/20(土)14:00開演 ●会場=オーバード・ホール
- 料金=[全席自由]3,000円(桐朋オーケストラ・アカデミー友の会会員・学生・生徒・児童 無料)
- 指揮=デリック・イノウ
- 出演=ヴァイオリン/アントン・バラコフスキイ
- 曲目=ブラームス/ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品77  
ブラームス/交響曲 第4番 ハ短調 作品98



10/18(土)

鍛え上げられた肉体から放たれる魂のビート

会員先行発売日:7/5(土)のみ 一般発売日:7/19(土)～

TAO DRUM ROCK  
十七人のサムライ

- 日時=10/18(土)16:00開演 ●会場=オーバード・ホール
- 料金=[全席指定]5,000円  
学生券2,000円<100席限定>



©DRUM TAO

11/27(木)

バレエの殿堂、頂点の輝き!

ボリショイ・バレエ「白鳥の湖」

会員先行発売日:7/26(土)のみ 一般発売日:8/2(土)～

会員券

学生券

年未年始定期

C席7,000円 学生券2,000円&lt;150席限定&gt;

&lt;全席2幕4場&gt;上演時間:約2時間35分(休憩1回含む)

作曲=ピョートル・I・チャイコフスキイ ●原振付=マリウス・プティバ/レフ・ワーノフ/アレクサンドル・ゴルスキイ

改訂振付=ユーリー・グリゴローヴィチ(2001年版) ●管弦楽=ボリショイ劇場管弦楽団

対象: 小学生 ○学生券をお持ちの方は公演当日、空席からお席をご用意します。○アスネット  
～大学生 会員割引はございません。○枚数は限定とさせていただく場合があります。対象: 小学生  
～高校生チケットのお求め  
お問い合わせは アスネットカウンター | TEL 076-445-5511 | 営業時間 10:00～18:00  
月曜日定休(月曜が祝日の場合翌平日休み)  
年末年始定期(12月29日～1月3日)

※この情報誌刊行時にチケット完売の際はご了承ください。※チケット発売初日はカウンターが混み合うことがありますのでご了承ください。

- 特典1 アスネット指定イベントのチケットを会員先行発売でいち早く入手
- 特典2 アスネット取扱いチケットが1公演通常4枚まで 10%OFF
- 特典3 チケットは電話1本で代金口座引き落とし、ご自宅へ無料郵送
- 特典4 情報誌 mite mite や公演チラシなどの情報をお届け
- 特典5 入会金は無料・初年度年会費も無料

- アスネット JCB カード  
年会費 2,500 円  
(家族会員 1,600 円)  
\*JCB のサービスも受けられるお得なカード
- アスネットハウスカード  
年会費 1,800 円

ご入会のお申し込み・お問い合わせはアスネットカウンターまで

